

議事要旨

1 会議名	第1回 吹田市資源リサイクルセンター指定管理者候補者選定委員会
2 議題	(1) 委員長及び副委員長の選出 (2) 申請要項(案)について
3 開催日時	令和3年8月23日(月)午後2時~午後3時
4 開催場所	吹田市資源リサイクルセンター5階 会議室3
5 出席者氏名	(1) 選定委員 委員長 良永 康平 ・ 副委員長 宮崎 ひろ志 委員 原田 禎夫 ・ 委員 小林 裕五 委員 小山 奈邦 (2) 市職員 [環境部 (環境政策室)] 環境部長 中嶋 勝宏 ・ 環境部次長 道澤 宏行 参事 楠本 直樹 ・ 主幹 白澤 耕一郎 主査 原口 達矢 ・ 係員 片岡 江梨子
6 公開・非公開の別	非公開
7 非公開の理由	吹田市情報公開条例第7条第3号及び同条第4号に該当する情報を取り扱うため
8 発言等の要旨	(1) 委員長及び副委員長の選出 吹田市資源リサイクルセンター条例施行規則第22条第1項に基づき、次のとおり、委員間において互選された。 委員長 良永委員 副委員長 宮崎委員 (2) 申請要項(案)について 申請要項(案)に対する各委員の意見は以下のとおり。 なお、各委員の意見を反映した申請要項(案)は、令和3年8月25日に選定委員会の了承を得た。

	<p>委員 申請要項(案)8(1)委託料について、委託料が毎年増加しているのはなぜか。</p> <p>事務局 最低賃金の上昇を見込んだものである。</p> <p>委員 申請要項(案)5(6)障がい者法定雇用率の達成への取組について、現在は雇用者がいないとのことだが、これに対する市の対応について説明してほしい。</p> <p>事務局 現在、雇用者はいない。以前は1～2名雇用者がいた。公益財団法人千里リサイクルプラザは、「障害者の雇用の促進等に関する法律」の適用外の事業所だが、積極的に雇用するよう、働きかけたい。</p> <p>委員 申請要項(案)14(2)選定基準・配点に、SNS等の積極的活用とあるが、SNSを利用し情報発信をすると、大量のコメントがよせられることがある。そこで、市作成のガイドラインや発信内容のチェック体制が必要ではないか。</p> <p>事務局 市のSNSを管理している部署のノウハウを次期指定管理者と共有したい。</p> <p>委員 現指定管理者の賃金水準は、最低賃金程度であり、低いのではないか。「業務の効率化を図り、十分な賃金を支払う」という旨の文言を仕様書等に記載できないか。</p> <p>事務局 次期指定管理者の雇用者の給与等の勤務条件について、仕様書に記載することはできない。</p> <p>委員 申請要項(案)14(1)選定方法で、適否の判断基準を、60点としているが、ボーダーライン付近の点数で指定管理者候補者を選定することとなった場合、私たちの指摘事項や改善提案を伝える工夫をしてほしい。</p> <p>事務局 検討する。</p>
--	--

	<p>委員 申請要項(案)14(2)選定基準・配点に「SNS等の積極的活用による、効果的な情報発信に取り組んでいるか」とあるが、「SNS等」を、「SNS、オンライン会議システム等」に変えてはどうか。</p> <p>事務局 修正する。</p> <p>委員 申請要項(案)14(2)選定基準・配点に「若者、学生、事業者が参加(活躍)できる場が創出されているか」とあるが、さらに幅をもたせるため、「学生や、子育て世代をはじめ、幅広い世代の市民、事業者等が参加(活動)できる場が創出されているか」としてはどうか。</p> <p>事務局 修正する。</p> <p>委員 申請要項(案)14(2)選定基準・配点に「市民、企業、大学、地域、NPO団体、他自治体等と連携する新たな取組があるか」とあるが、ここも幅をもたせるため、「大学」を「学校」に変えてはどうか。</p> <p>事務局 修正する。</p>
9 その他	吹田市審議会等の設置及び運営に関する指針第12項の規定により、議事要旨を公表